

市民が創る市民参加型のお祭りを！ 第1回山陽小野田市民カーニバル

SCENE 1



10月27日、市民館で第1回山陽小野田市民カーニバルが開催されました。市内中高生に社会人を含む総勢150人を超える大吹奏楽団による演奏、続いて「山陽小野田音頭」の総踊りで華々しく開幕。文化ホールでは、恒例となっている市民紅白歌合戦が、体育ホールでは、歌やダンスなどのパフォーマンスが繰り広げられました。駐車場では消防や自衛隊のブースが設置され、芝生広場では各種団体のバザーもあり、一日中楽しめるイベントとなりました。カーニバルの最後は「日本一の絆もちまき」。この日、用意されたもちは、なんと897kg！体育ホールを埋め尽くした来場者は、手にいっぱいのもちと笑顔を持って帰りました。

SCENE 2 大規模地震発生を想定 山陽小野田市総合防災訓練

市役所で10月25日、山陽小野田市総合防災訓練が実施されました。昨年に引き続き、訓練のシナリオを事前に知らせないブラインド型の図上訓練として実施され、次々と発せられる被害状況に対しての状況判断や初動体制の強化、消防や警察等の関係機関との連携の強化を図りました。



SCENE 3 レース場を駆け抜ける 第2回ママチャリ耐久レース

第2回ママチャリ耐久レースが11月4日、山陽オートレース場で開催されました。参加者は、普段は入ることのできないレース場の走路を、レーサー気分疾走。参加した36チーム全てが120分間の耐久レースの完走を果たし、家族や仲間たちと喜びの笑顔で溢れていました。